



2024年11月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2024年4月1日

上場会社名 象印マホービン株式会社 上場取引所 東
 コード番号 7965 URL <http://www.zojirushi.co.jp>
 代表者 (役職名) 代表取締役 社長執行役員 (氏名) 市川 典男
 問合せ先責任者 (役職名) 執行役員 経理部長 (氏名) 岡本 茂久 (TEL) 06-6356-2368
 四半期報告書提出予定日 2024年4月3日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2024年11月期第1四半期の連結業績(2023年11月21日～2024年2月20日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2024年11月期第1四半期	28,144	3.7	3,525	0.0	3,951	△2.1	2,695	△5.5
2023年11月期第1四半期	27,128	2.4	3,525	△11.4	4,035	△2.7	2,852	3.5

(注) 包括利益 2024年11月期第1四半期 2,632百万円(53.4%) 2023年11月期第1四半期 1,716百万円(△50.7%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2024年11月期第1四半期	39.83	—
2023年11月期第1四半期	42.16	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2024年11月期第1四半期	115,027	86,781	74.7
2023年11月期	112,418	85,299	75.1

(参考) 自己資本 2024年11月期第1四半期 85,903百万円 2023年11月期 84,481百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2023年11月期	—	17.00	—	17.00	34.00
2024年11月期	—	—	—	—	—
2024年11月期(予想)	—	17.00	—	17.00	34.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2024年11月期の連結業績予想(2023年11月21日～2024年11月20日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	87,000	4.2	5,200	4.0	5,700	△12.3	5,000	12.6	73.89

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無
(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)
新規 一社 (社名) 、除外 一社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数 (普通株式)

- ① 期末発行済株式数 (自己株式を含む)
- ② 期末自己株式数
- ③ 期中平均株式数 (四半期累計)

2024年11月期 1 Q	72,600,000株	2023年11月期	72,600,000株
2024年11月期 1 Q	4,928,917株	2023年11月期	4,928,881株
2024年11月期 1 Q	67,671,101株	2023年11月期 1 Q	67,655,249株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	6
第1四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	7
第1四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間におきましては、世界的な物価高と金融引き締めによる消費の下振れや、中国での不動産関連産業の落込みなどにより、世界経済は緩やかに減速いたしました。新興国経済の底堅い成長や、日本においてもインバウンド需要の増加やサービス消費の回復などにより、景気回復への期待は高まっていますが、ウクライナ危機の長期化や米中対立などの地政学リスクが、経済への悪影響として懸念されます。

このような経営環境の中で、当社グループは2022年11月21日より、暮らしの課題、社会の課題を解決しながら持続的に成長するソリューションブランドへ着実に移行「シフト」するため、新たな中期3ヵ年計画『SHIFT』をスタートし、具体的施策の実行に向けて取り組んでまいりました。

当第1四半期連結累計期間の売上高は、前年実績から1,015百万円増加し28,144百万円（前年同期比3.7%増）となりました。製品区分別では、調理家電製品が前年を上回ったほか、リビング製品や生活家電製品も順調に推移しました。連結全体の国内売上高は15,655百万円（前年同期比7.4%増）、海外売上高は12,488百万円（同0.5%減）となり、海外売上高構成比は44.4%となりました。海外では韓国は好調に推移しましたが、中国や北米の売上は前年から減少しました。

利益につきましては、国内で販売が好調に推移したことに加え、円安による輸入コストの上昇に対する価格転嫁も進めたことで売上高が増加したものの、販売費及び一般管理費の増加により、営業利益は3,525百万円（前年同期比0.0%増）となりました。経常利益は、持分法による投資利益の減少などにより3,951百万円（同2.1%減）となり、グループ内の各社の利益構成比が変動し税負担率が減少したことで、親会社株主に帰属する四半期純利益は2,695百万円（同5.5%減）となりました。

製品区分別の業績は次のとおりであります。

①調理家電製品

調理家電製品の売上高は、19,068百万円（前年同期比2.2%増）となりました。

国内では、最上位機種である圧力IH炊飯ジャー「炎舞炊き」が好調に推移したことにより、炊飯ジャーは前年実績を上回りました。電気ポットやオープンレンジは市場の縮小傾向もあり前年から減少しましたが、電気調理器具では、ホットプレートやデイリーコンパクトプレートの販売が好調で、全体では前年実績を上回りました。海外では、炊飯ジャーは中国と東南アジアで好調に推移しましたが、電気ポットが主要地域で苦戦したため、全体では前年実績を下回りました。

②リビング製品

リビング製品の売上高は、6,085百万円（前年同期比2.1%増）となりました。

国内では、好評な”せん”と”パッキン”を一つにした「シームレスせん」を搭載したステンレスマグのラインアップ拡充により販売が好調に推移し、前年実績を上回りました。

海外では、北米や東南アジアが好調に推移したものの、主力の中国でステンレス製品が苦戦したことにより、前年実績を下回りました。

③生活家電製品

生活家電製品の売上高は、2,336百万円（前年同期比21.6%増）となりました。

国内では、ふとん乾燥機の販売は低調でしたが、加湿器や食器乾燥器が好調に推移し、前年実績を上回りました。

海外では、加湿器が韓国で引き続き好調に推移しました。

④その他製品

その他製品の売上高は、654百万円（前年同期比11.2%増）となりました。

・地域別製品区分別売上高

(単位：百万円)

		日本	海外				計	合計
			アジア		北中南米	その他		
			内、中国					
売上高	調理家電	11,517	3,966	1,600	3,547	36	7,551	19,068
	リビング	1,796	3,665	2,369	473	150	4,289	6,085
	生活家電	1,848	488	19	—	—	488	2,336
	その他	493	122	34	36	1	160	654
		15,655	8,244	4,023	4,056	188	12,488	28,144
構成比(%)		55.6	29.3	14.3	14.4	0.7	44.4	100.0

(2) 財政状態に関する説明

当第1四半期連結会計期間末の財政状態は、前連結会計年度末と比較して総資産が2,609百万円増加し、負債が1,127百万円増加しました。また、純資産は1,482百万円増加いたしました。その結果、自己資本比率は0.4ポイント減少し74.7%となりました。

総資産の増加2,609百万円は、流動資産の増加1,505百万円及び固定資産の増加1,104百万円によるものであります。

流動資産1,505百万円の増加は主に、商品及び製品3,917百万円、その他流動資産439百万円が減少した一方、現金及び預金2,290百万円、電子記録債権617百万円、受取手形及び売掛金2,682百万円、原材料及び貯蔵品264百万円が増加したことによるものであります。また、固定資産1,104百万円の増加は主に、リース資産158百万円が減少した一方、建設仮勘定649百万円、投資有価証券734百万円が増加したことによるものであります。

負債の増加1,127百万円は、流動負債の増加2,313百万円及び固定負債の減少1,186百万円によるものであります。

流動負債2,313百万円の増加は主に、未払法人税等136百万円、賞与引当金641百万円が減少した一方、1年内返済予定の長期借入金1,500百万円、未払費用231百万円、返金負債764百万円、その他流動負債475百万円が増加したことによるものであります。また、固定負債1,186百万円の減少は主に、繰延税金負債590百万円が増加した一方、長期借入金1,500百万円、リース債務172百万円が減少したことによるものであります。

純資産1,482百万円の増加は主に、親会社株主に帰属する四半期純利益の計上2,695百万円、剰余金の配当の支払1,150百万円、為替換算調整勘定509百万円が減少した一方、その他有価証券評価差額金383百万円が増加したことによるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2024年11月期の連結業績予想につきましては、第1四半期連結累計期間の業績の状況等をふまえ、2023年12月25日に公表いたしました業績予想を据え置いております。

なお、業績予想で前提としております為替レートは、1ドル=140円です。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2023年11月20日)	当第1四半期連結会計期間 (2024年2月20日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	34,198	36,488
受取手形及び売掛金	14,176	16,859
電子記録債権	1,361	1,978
商品及び製品	24,254	20,336
仕掛品	328	351
原材料及び貯蔵品	6,463	6,728
その他	2,881	2,441
貸倒引当金	△23	△38
流動資産合計	83,640	85,145
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	13,324	13,327
減価償却累計額	△10,712	△10,769
建物及び構築物(純額)	2,611	2,558
機械装置及び運搬具	3,946	3,942
減価償却累計額	△3,549	△3,562
機械装置及び運搬具(純額)	397	380
工具、器具及び備品	11,022	11,235
減価償却累計額	△9,139	△9,322
工具、器具及び備品(純額)	1,883	1,913
土地	7,446	7,443
リース資産	3,378	3,313
減価償却累計額	△1,221	△1,315
リース資産(純額)	2,156	1,998
建設仮勘定	81	730
有形固定資産合計	14,576	15,025
無形固定資産		
ソフトウェア	523	518
その他	193	193
無形固定資産合計	717	711
投資その他の資産		
投資有価証券	7,806	8,540
繰延税金資産	642	545
退職給付に係る資産	4,352	4,390
その他	684	670
貸倒引当金	△2	△2
投資その他の資産合計	13,484	14,144
固定資産合計	28,777	29,881
資産合計	112,418	115,027

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2023年11月20日)	当第1四半期連結会計期間 (2024年2月20日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	7,157	7,203
1年内返済予定の長期借入金	-	1,500
リース債務	606	635
未払費用	4,982	5,214
未払法人税等	919	783
契約負債	127	182
返金負債	1,973	2,738
賞与引当金	1,176	535
製品保証引当金	150	138
製品自主回収関連引当金	16	15
その他	2,007	2,482
流動負債合計	19,117	21,430
固定負債		
長期借入金	1,500	-
リース債務	1,646	1,474
繰延税金負債	1,956	2,546
退職給付に係る負債	2,615	2,546
その他	283	248
固定負債合計	8,001	6,815
負債合計	27,118	28,245
純資産の部		
株主資本		
資本金	4,022	4,022
資本剰余金	4,295	4,295
利益剰余金	69,394	70,939
自己株式	△953	△953
株主資本合計	76,759	78,304
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	2,264	2,647
為替換算調整勘定	5,147	4,638
退職給付に係る調整累計額	309	312
その他の包括利益累計額合計	7,721	7,598
非支配株主持分	818	878
純資産合計	85,299	86,781
負債純資産合計	112,418	115,027

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2022年11月21日 至 2023年2月20日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2023年11月21日 至 2024年2月20日)
売上高	27,128	28,144
売上原価	18,027	18,755
売上総利益	9,101	9,388
販売費及び一般管理費	5,576	5,863
営業利益	3,525	3,525
営業外収益		
受取利息	41	88
受取配当金	38	42
仕入割引	11	6
持分法による投資利益	292	159
受取ロイヤリティー	12	11
受取賃貸料	32	28
為替差益	2	101
増値税還付金	90	-
その他	22	16
営業外収益合計	544	455
営業外費用		
支払利息	21	19
固定資産賃貸費用	6	4
その他	6	5
営業外費用合計	33	29
経常利益	4,035	3,951
特別利益		
固定資産売却益	0	0
投資有価証券売却益	-	0
特別利益合計	0	0
特別損失		
固定資産除却損	1	1
製品自主回収関連引当金繰入額	12	-
特別損失合計	13	1
税金等調整前四半期純利益	4,022	3,949
法人税、住民税及び事業税	512	676
法人税等調整額	556	505
法人税等合計	1,068	1,182
四半期純利益	2,953	2,767
非支配株主に帰属する四半期純利益	101	71
親会社株主に帰属する四半期純利益	2,852	2,695

四半期連結包括利益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2022年11月21日 至 2023年2月20日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2023年11月21日 至 2024年2月20日)
四半期純利益	2,953	2,767
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	219	383
為替換算調整勘定	△1,435	△541
退職給付に係る調整額	9	3
持分法適用会社に対する持分相当額	△30	20
その他の包括利益合計	△1,237	△134
四半期包括利益	1,716	2,632
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	1,736	2,572
非支配株主に係る四半期包括利益	△20	60

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。